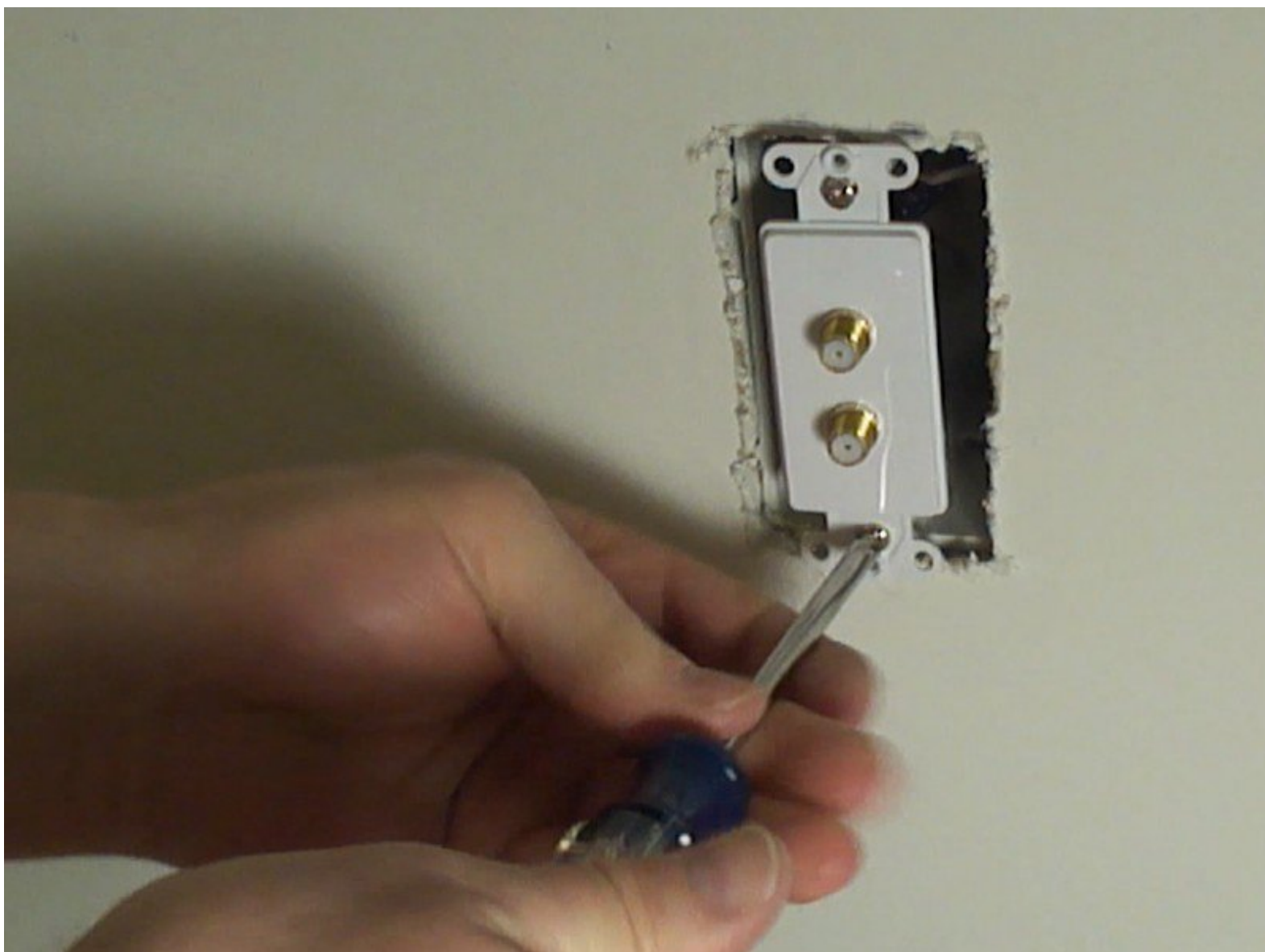




## 2分波器を内蔵した同軸壁プレート

汚いケーブルを一体化した同軸分波器と交換します。

作成者: Advanamics



## はじめに

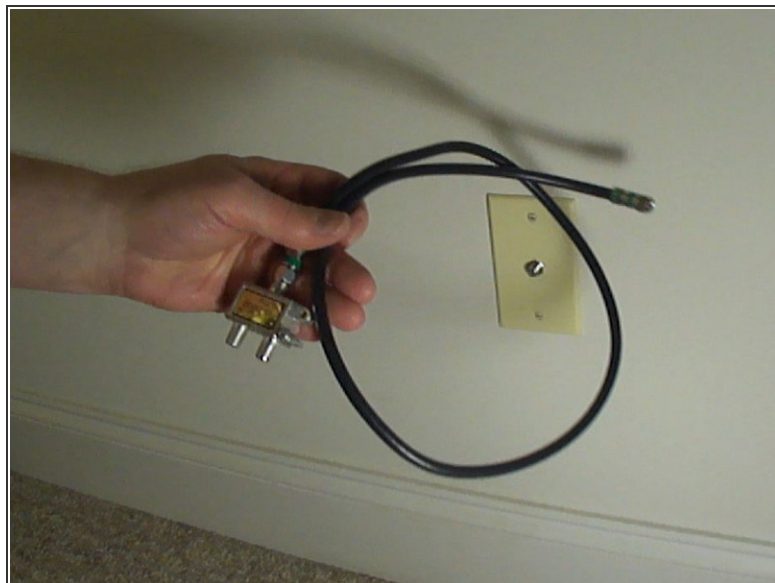
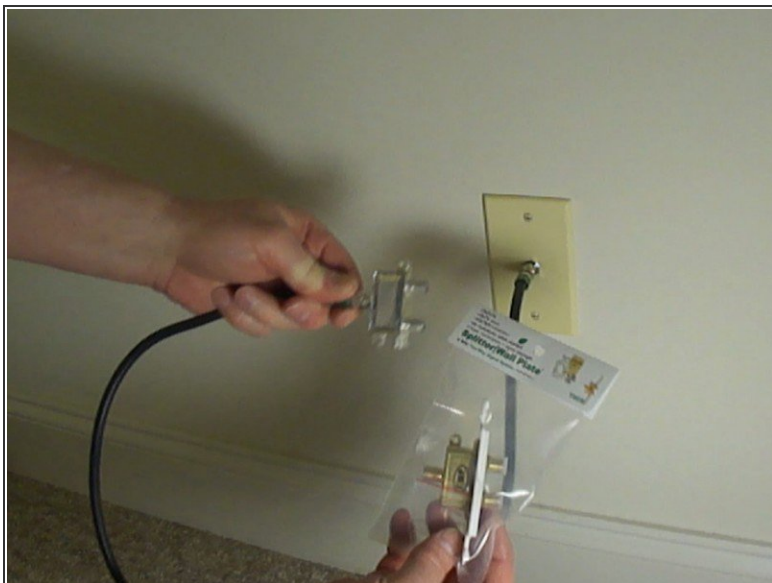
1930年アメリカに最初に登場した電気コンセントは1口しかありませんでした。そして現在は当たり前のように目にする2口や倍の大きさのプレートのコンセントに進化しました。その進化がなければ、すべての人は1口ソケットから電気を分配するための延長コードを使用することになり、これは今でもテレビ信号を接続ケーブル（分波器付き）で分配しているのと似ています。今から40年以上前に、ケーブルテレビ業界は顧客のために2口プレートに進化させています。



### ツール:

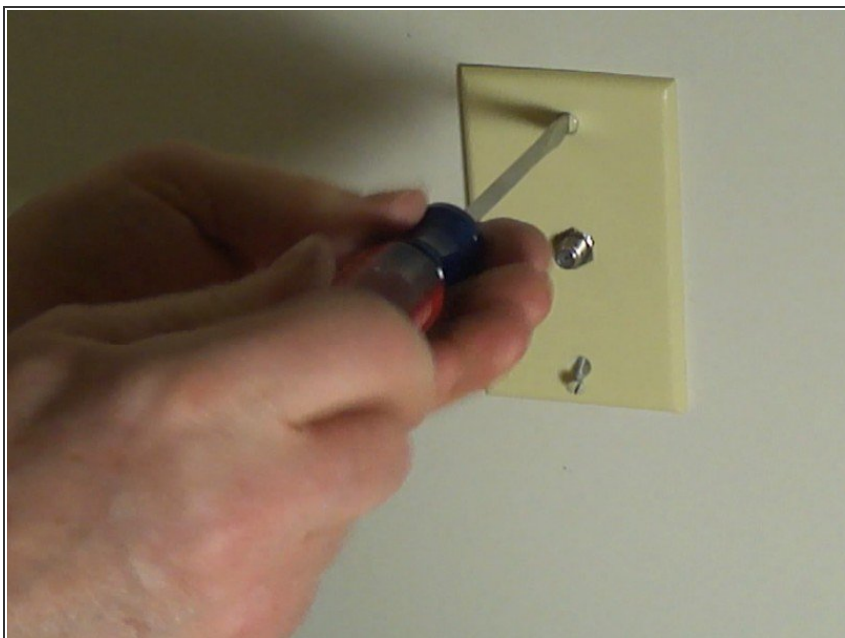
- マイナスドライバー (1)
- プラスネジ#2ドライバー (1)

## 手順 1 — 2 分波器



- 古い方法だをご存知だと思いますが...、分波器をつけた 1 本のコネクターケーブルが壁に取り付けられています。どちらも床で埃をかき集めて汚いです。
- 壁プレートから延長ケーブルを外します。もうこれ以降必要ありません。

## 手順 2



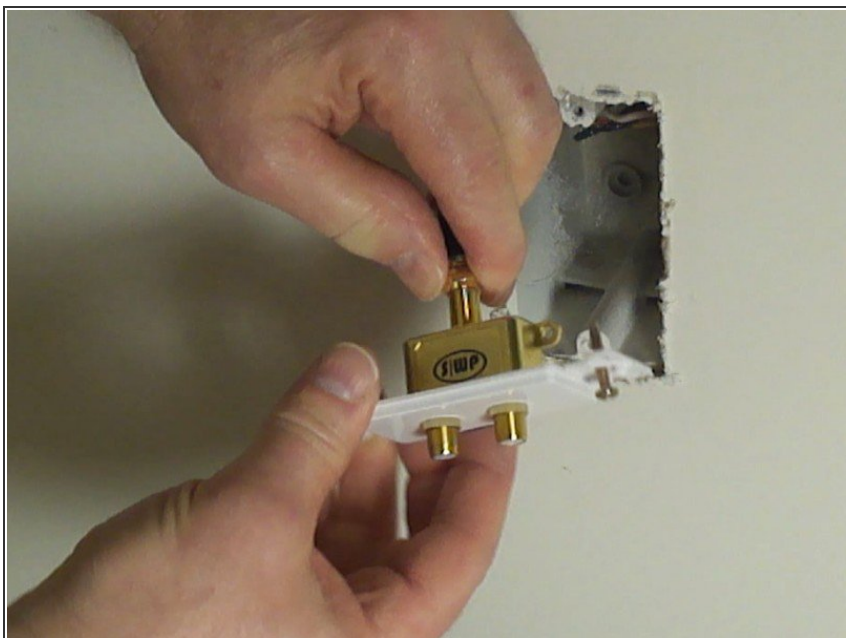
- 適切な大きさのドライバーで壁プレートを留めているネジを外します。この壁プレートはマイナスネジが使われていましたが、お宅のはプラスネジかもしれません。

## 手順 3



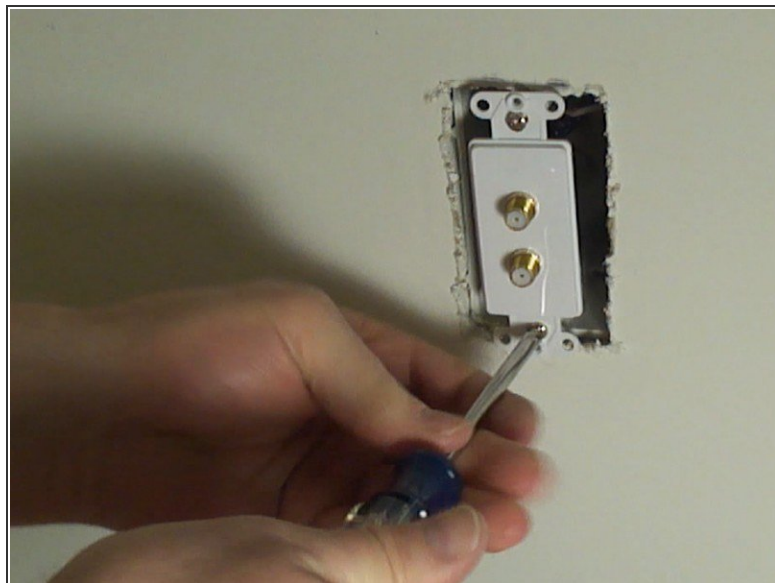
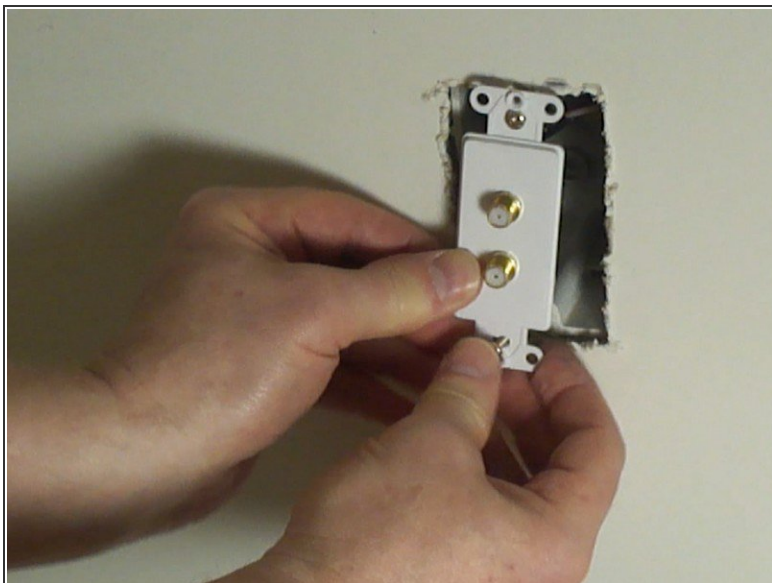
- 壁からでている同軸ケーブルから交換前の壁プレートを外します。

## 手順 4



- 新しい2分波器内蔵プレートを同軸ケーブルに接続します。

## 手順 5



- 取り付け用ネジは交換して、適切なドライバーで締めます。

## 手順 6



- 壁プレートをはめて、適切なドライバーで取り付け用ネジを締めます。
- 取り戻したフロアスペースと未来型壁プレートを楽しんでください！

## 手順 7



- 怖いフラッシュバック (特にケーブル愛好家向け)